

関係各位

新型コロナウイルス（COVID-19）への対応について(3月11日追加)

南山国際高等学校・中学校は、2020年度第1回編入試験(3月25日実施)は予定通り行います。なお、文部科学省からの通知「中国から帰国した児童生徒等への対応について[追加2報(韓国・大邱広域市及び慶尚北道清道郡の追加)](令和2年3月2日現在)」に従い、対応しておりましたが、権益の対象となる地域が拡大しましたので、改めて下記のように対応いたします。

記

A) 流行地域(※1)から帰国又は流行地域在住の方と接触があった方は、帰国後2週間の経過観察を経たうえで、学校訪問、試験の受験を行ってください。そのため、3月10日(火)までには帰国をしてください。

(※1) 流行地域とは、入管法の入国制限対象地域(厚生労働省水際対策の抜本的強化に関するQ&Aよりhttps://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/covid19_qa_kanrenkigyuu_00001.html#Q1-1)をいう。以下同じ。

(1) 帰国日から2週間以内に発熱(37.5度以上)かつ呼吸器症状(以下単に「症状」という。)がある方は、他の人との接触を避け、マスクを着用し、すみやかに本人又は保護者から最寄りの「帰国者・接触者相談センター」に電話相談していただくとともに、本校にもご連絡ください。

(2) 症状がでない方も、本校にご連絡ください。また、外出を控え、自宅に滞在するようにしてください。症状が出た場合には(1)の対応をしてください。

B) 流行地域を除く対象国から帰国し、流行地域在住の方と接触がない方も帰国後2週間の経過観察を経たうえで、学校訪問、試験の受験を行ってください。そのため、3月10日(火)までには帰国をしてください。

(1) 帰国日から2週間以内に症状がある方は、他の人との接触を避け、マスクを着用するなどし、すみやかに近くの医療機関を受診していただくとともに、受診結果を本校までお知らせください。

(2) 症状がでない方も、本校にご連絡ください。また、症状が出た場合には(1)の対応をしてください。

C) 試験当日に次の場合、試験を受けることができません。本校にご相談ください。

- ・風邪の症状や37.5度以上の発熱がある場合(解熱剤を飲み続けなければならない場合も同様)
- ・強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある場合
- ・医療機関において新型コロナウイルスに感染していると診断された場合

※試験中のマスクの着用は認めます。また、試験監督者、面接官もマスクを着用させていただくことがあります。

D) 出願後に2週間の自宅待機となり、受験できなかった受験生に対しては4月15日に追試験を行う予定です。

以上の対応は、現在(3月11日)時点での文部科学省等からの通知にもとづいております。今後対応について変更がある場合には、本校の対応も変更する可能性があります。

ご相談、ご質問などはホームページの問い合わせ、電話などでお気軽にお寄せください。

以上